

## 募集要項

下記の通り臨床試験の共同研究者を募集致します。ご不明な点等ございましたら、下記連絡先までお気軽にお問合せ下さい。ご応募をお待ちしております。

### 1. 募集テーマ

花粉荷含有食品摂取による前立腺肥大の予防効果

※他の助成金・公的資金から助成を受けている研究は対象外となります。

### 2. 応募条件

- ・「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（H26. 12. 22；文部科学省、厚生労働省）」を遵守して臨床試験を実施できる。
- ・前立腺肥大に関する臨床試験の実績がある（共同研究者に実績がある場合等も可）。

### 3. 共同研究費

上限 350 万円（間接経費含む）程度とし、必要金額を算出し申請下さい。別途、試験食（プラセボ錠、実薬）は無償提供いたします。尚、共同研究費用途は研究に直接必要な経費（通常の設備費、消耗品費、被験者への謝礼等）とします。

### 4. 共同研究期間

2016 年 8 月まで（最終報告書受領により研究完了とみなします）

### 5. 募集期間

2015 年 7 月 22 日（水）～8 月 18 日（火）18 時まで

### 6. 採否通知

山田養蜂場にて審査の上、採用者には 9 月 30 日（水）18 時までにメールにて連絡致します。

### 7. 共同研究者の義務

- 1) 2016 年 8 月までに報告書（研究報告、経費明細）を提出して頂きます。
- 2) 当該研究はエビデンスの確立を目的にしていることから、得られた成果は必ず論文発表して下さい。尚、発表時期等については事前の相談をお願い致します。

### 8. 応募方法

ご興味のある方は、下記宛先へメールにて応募フォームの送付請求をお願い致します。

### 9. 備考

試験完了後に、発展研究等についてご提案がありましたら、弊社にて検討の上、サポートすることも可能です。

免疫分析研究センター株式会社 大熊 章郎

TEL : 086-286-9333

MAIL : joint-research@menekibunseki.com

## 花粉荷及びノコギリヤシ含有食品の前立腺肥大予防試験 概要案内

山田養蜂場では前立腺肥大予防作用が期待できる花粉荷とノコギリヤシを組み合わせた製品を開発致しました。今回の試験では、本製品が前立腺肥大の予防・改善に統計学的に有意な効果がある事を確認し、排尿機能に悩みを持つ方に自信を持ってお勧めできるエビデンスを得ることを目的としています。概要は以下の通りです。

### <試験概要>

被験者	排尿機能に悩む男性
選抜基準 (病者でない方が対象です)	以下の条件を満たす者 ・IPSS(国際前立腺症状スコア)が7以上、20以下 ・尿流量が4mL以上 ・残尿量が100mL以下
試験食 (必要量提供致します)	・花粉荷+ノコギリヤシ (花粉荷300mg、ノコギリヤシエキス320mg/3球) ・プラセボ
主要評価項目	IPSS
共同研究期間 (本期間に報告書の提出をお願い致します)	2016年8月まで

### <試験食説明>

試験食には花粉荷とノコギリヤシを主成分として含有した食品を用います。花粉荷とは、ミツバチが花を訪れ体についた花粉と蜜を混ぜ合わせて巣に持ち帰ったもので、ローヤルゼリーの原料になります。タンパク質、食物繊維、ビタミン、ミネラルといった栄養素をバランスよく含み、ヨーロッパでは「パーフェクトフード」ともいわれ、伝統的に健康維持のために利用されてきました。花粉荷の長期飲用により尿流量、残尿量が飲用前と比較して改善することを確認しております<sup>1)</sup>。ノコギリヤシは、北米で自生している低木ヤシの一種で、飲用により国際前立腺症状スコア(IPSS)が有意に改善することが報告されております<sup>2)</sup>。加えて、5αレダクターゼの活性を阻害し、DHTの生成を抑制することが明らかとなっています<sup>3,4)</sup>。



ミツバチが花粉を集める様子

### <出典>

- 1) Murakami, M., Tsukada, O., Okihara, K., Hashimoto, K., Yamada, H., Yamaguchi, H. (2008) Beneficial Effect of Honeybee-collected Pollen Lump Extract on Benign Prostatic Hyperplasia (BPH) — A Double-blind, Placebo-controlled Clinical Trial — *Food Science and Technology Research* 14, 306-310.
- 2) Hong, H., Kim, CS., Maeng, S. (2009) Effects of pumpkin seed oil and saw palmetto oil in Korean men with symptomatic benign prostatic hyperplasia. *Nutr Res Pract.* Winter ; 3, 323-327.
- 3) Abe, M., Ito, Y., Oyunzul, L., Oki-Fujino, T., Yamada, S. (2009) Pharmacologically Relevant Receptor Binding Characteristics and 5α-Reductase Inhibitory Activity of Free Fatty Acids Contained in Saw Palmetto Extract *Biol Pharm Bull.* 32(4) 646-50.
- 4) Pais, P. (2010) Potency of a novel saw palmetto ethanol extract, SPET-085, for inhibition of 5alpha-reductase II. *Adv Ther.* 27(8) 555-63.

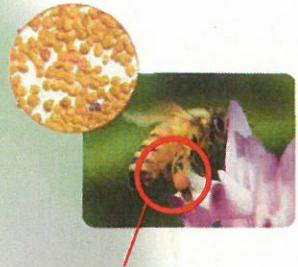
# 臨床試験 共同研究者 募集

Recruiting a Collaborator of Clinical trial

## ■ 募集テーマ

かふんか

花粉荷含有食品摂取による  
前立腺肥大予防試験



花粉荷(かふんか)

ミツバチが花粉と蜜を  
混合して固めた食品。  
前立腺肥大症に対し、  
予防効果が示されている。

## ■ 共同研究費

上限350万円程度(間接経費含む)

+ 論文化サポート50万円

★試験食(実薬、プラセボ)無償提供

## ■ 募集期間

7月22日(水)

～8月18日(火)18:00まで

## ■ 応募条件

- 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守した臨床試験が実施可能
- 前立腺肥大に関する臨床試験の実績有(共同研究者に実績がある場合も可)
- 被験者は健常人もしくは境界域の方とする(食品の飲用による予防効果を確認する試験の為)

## ■ 採用枠・審査方法

社内審査にて1件採用し、採用者のみ通知

## ■ 研究期間(報告書提出まで)

1年間

## ■ 応募方法・問い合わせ

ご興味のある方は、下記宛先へメールにて資料請求下さい。応募フォームを送付致します。

山田養蜂場グループ会社

免疫分析研究センター株式会社 大熊

MAIL: joint-research@menekibunseki.com

予防医学の視点から、  
天然素材で健康を守る研究の取り組み



山田養蜂場は、創業当時より予防医学的健康観に基づき、基礎から応用まで幅広い研究に取り組み、得られた成果は、食品の有効性・安全性情報の蓄積、科学的根拠を有する製品の提供や情報発信により、社会への還元に役立てて参りました。

2015年4月に新機能性表示制度が始まり、健康食品の有効性・安全性に対する企業責任は益々増していくと予想されます。そのような状況の中、山田養蜂場は、健康的な食の選択による生活の質の向上、健康寿命の延伸に貢献することを第一に、ミツバチ產品の臨床研究にこれまで以上に注力して参ります。

そこで、中年・高齢者のQOLに大いに関わる疾患、前立腺肥大症に対し、予防効果が示された花粉荷と、改善効果が報告されたノコギリヤシを配合した食品の機能性を、現在の高い科学レベルでの臨床試験にて検証する為、共同研究者を募集致します。



免疫分析研究センター株式会社

Research Center for Immunological Analysis, Inc.

山田養蜂場  
YAMADA BEE FARM

みつばち健康科学研究所

Institute for Bee Products & Health Science